

県北地区第2回研修会報告

1. 目標

- ① 保健医療福祉の専門職を目指す学生同士がそれぞれの専門性を超越し、「専門職連携教育（Inter-professional Education）（※以下 IPE）」に取り組むことで現場実践において不可欠な多職種連携（Inter-Professional Work）を理解する
- ② 他職種を知り、相互の専門性への理解を深める
- ③ 学生のコミュニケーション交流の場として仲間づくりができる
- ④

2. 日時 2021年12月4日（土） 9時30分から12時30分

3. 場所 各学校 ホスト校：福島学院大学

4. 内容

※グループについては前回のグループを引き継ぐこととする。

時間	内容	
9:15～	Zoom チェックイン開始	ホスト 福島学院大学
9:30～9:40	オリエンテーション 開催にあたっての挨拶	福島学院大学 齊藤隆之 県北地区担当 福島看護専門学校 校長 渡邊艶子
9:40～11:25 グループごとに適宜休憩時間を確保すること	ケース検討③ 退院計画（案）の作成（問題解決と統合の体験 他職種連携から多職種連携へ） グループごとに、前回のケース検討②で情報共有した事項をもとに、退院計画（案）作成を行う。 ※具体的には、各専門職を学ぶ学生同士によるカンファレンスを通して、「職域を超えて共通した目標」「各専門職の目標と役割」を決定するまでとする。多職種からのコンサルテーションや情報の共有、目標設定等を通して、同職種・多職種間の倫理調整や対立・葛藤、合意形成・意思決定プロセスを体験する。 ※各グループ発表準備を行う。（発表者の決定） 発表時はパワーポイントにまとめたものを画面共有機能で共有しながら行うものとする。	各グループ作業 ※各校教員はファシリテーターとして学生同士の議論が進まない時等に円滑化を図るために助言等を行う。

11 : 30～12 : 15	<p>全体発表（多職種連携チームとしての統合化） ※質疑応答を含めて最大 15 分 11 : 30～ 1 グループ 11 : 45～ 2 グループ 12 : 00～ 3 グループ ※グループによって専門職の構成が異なるため、 専門職の有無による視点の違いも学ぶ</p>	<p>福島学院大学 齊藤隆之</p>
12 : 15～12 : 25	<p>総括</p>	<p>各専門職養成担当教員 看護師（准看護師）、歯科衛生士、ソーシャルワーカー （社会福祉士・精神保健福祉士）、栄養士</p>
12 : 25～12 : 30	<p>閉会挨拶 終了後各校アンケート（Googleforms 使用）入力</p>	<p>ホスト校 福島学院大学 教授 藤原 正子</p>

県北地区研修会 参加校および人数

NO	学 校 名	学 科 名	1 回 目 参加人数	2 回 目 参加人数
1	相馬看護専門学校	看護学科	3 9	3 9
2	相馬看護専門学校 教員	看護学科	3	3
3	福島県立総合衛生学院	歯科衛生学科	8	8
4	福島県立総合衛生学院 教員	歯科衛生学科	1	1
5	大原看護専門学校	看護学科	3 3	3 3
6	大原看護専門学校 教員	看護学科	5	5
7	福島看護専門学校	看護学科	4 4	4 4
8	福島看護専門学校 教員	看護学科	4	4
9	福島学院大学	心理学研究科臨床心理学 専攻 (公認)	2	2
1 0	福島学院大学	福祉心理学科 (社会福祉士課程)	1 7	2 5
1 1	福島学院大学	福祉心理学科 (精神保健福祉士課程)	6	6
1 2	福島学院大学	福祉心理学科 (社会福祉士・精神保健 福祉士課程)	2	2
1 3	福島学院短期大学	食物栄養学科	6	6
1 4	福島学院大学 教員	福祉心理学科	3	3